

行政視察報告

令和7年10月に3つの常任委員会（総務教育、健康福祉、都市経済）が行いました行政視察の概要を掲載します。

総務教育委員会

10月8日に新潟県長岡市を訪問し、「市役所のまちなか移転と中心市街地のまちづくり」を視察しました。長岡市では、JR長岡駅周辺に市役所機能を分散して移転させ、商業から市民活動のまちへの再生に取り組んでおり、公共施設の再編成に取り組む本市にとって参考になる事例でした。

また9日には、新潟県魚沼市を訪問し、「部活動の地域移行に向けた取組について」を視察しました。

本市でも10月から部活動の地域移行が本格的に開始されており、魚沼市の取組は今後の本市での課題解決に向けて参考になる事例でした。



▲JR長岡駅前のアオーレ長岡は、屋根付き広場・アリーナ・市民交流ホールなどの公会堂機能と、市役所・議会が一体となり、多くの人が集まる市民協働・交流の拠点です

健康福祉委員会

10月15日に滋賀県竜王町を訪問し、「こどもまんなかの取組」、「スポーツライミング施設」を視察しました。竜王町のユニークな子育て支援策や子ども達が地域の課題解決に取り組む「こどもまんなか会議」の内容を聴取し、その後総合運動公園に移動し、スポーツライミングを普及させる取組を視察しました。

子育て支援とともに「スポーツライミングのまち」に取り組む本市にも参考となる事例でした。

また16日には、滋賀県米原市を訪問し、「地域お茶の間創造事業」を視察しました。市が居場所づくりや地域支え合い活動をバックアップし、各地区の創意工夫を促す取組は、本市の地域福祉の向上の参考となる事例でした。



▲竜王町でのスポーツライミング施設には、多くの子ども達が訪れます

都市経済委員会

10月1日に新潟県新潟市の「アグリパーク新潟」を視察しました。子ども達の農業教育と農業に興味のある人への就農支援を行う取組は、本市が農業振興に取り組む上で参考になる事例でした。

また2日には、新潟県三条市の「中心市街地地区」を視察しました。学生のまちなか居住を支援する取組や、JR北三条駅周辺の活性化の拠点となっている「ステージえんがわ」が地域住民の徒歩での外出を促している取組は、中心市街地活性化に取り組む本市にとって参考になる事例でした。



▲三条市では「ステージえんがわ」を中心にまちなかを回遊する工夫がされています